



# 第108期 報告書

2020年4月1日~ 2021年3月31日





## 東洋製罐グループの経営思想

### 経営理念

常に新しい価値を創造し、持続可能な社会の実現を希求して、 人類の幸福に貢献します。

## 信条

- ・品格を重んじ、あらゆる事に日々公明正大に努めます。
- ・一人ひとりの力を最大限に発揮し、自己の成長と共に 社会の繁栄に努めます。

### ビジョン

・世界中の人に必要とされる斬新で革新的な技術と商品を 提供するグループを目指します。

## CONTENTS

トップインタビュー	2
決算・財務ハイライト	
(連結)	3
連結財務諸表 ·····	6
事業別の概況	7
長期経営ビジョン2050	
「未来をつつむ」・中長期	
経営目標2030について	٤
中期経営計画2025について… 1	C
トピックス	1
会社概要・株式の状況 1	3
東洋製罐グループ	
ネットワーク 1	4



## トップインタビュー



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に罹患された皆様、また、 さまざまな影響を受けられた方々におかれましては、心よりお見舞 い申しあげますとともに、一日も早い事態の収束をお祈りいたします。

ここに第108期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)に おける事業の取り組み成果をご報告いたします。

> 東洋製罐グループホールディングス株式会社 代表取締役社長

## 大塚一男

## Q

## 2021年3月期の業績について お聞かせください

2021年3月期の国内経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に対する各種政策の効果などにより、一部では持ち直しの動きがみられたものの、厳しい状況で推移しました。

こうしたなか、当社グループの売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛にともなう家庭内消費の増加による需要増が一部では見られたものの、イベント・レジャー・外食産業等のほか、オフィス周辺における消費の低迷による需要減の影響を受けたことにより、飲料容器を中心とする包装容器の販売が大きく減少し、7.487億24百万円(前期比5.3%減)となりました。利益面では、原材料・エネルギー価格が下落したものの、売上高が減少したことなどにより、営業利益は266億67百万円(前期比2.2%減)、経常利益は273億26百万円(前期比3.8%減)

となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、159億46百万円(前期は5億20百万円の損失)となりました。

## Q

## 第五次中期経営計画の振り返りについて お聞かせください

2018年度から2020年度までの東洋製罐グループ第五次 中期経営計画では、策定した基本方針に基づき、さまざま な取り組みをおこないました。

脱プラスチックの流れが大きく進むなか、金属缶が見直されつつあり、また、チューハイなどの低アルコール飲料向けのアルミ缶の需要が拡大していることから、東洋製罐株式会社石岡工場において進めておりましたアルミ缶の製造設備の増強については、予定どおり本年4月に新しいラインが稼働しました。また、海外では欧米を中心とした環境

問題への対応として、金属缶の需要が増えてきていることにともない、製缶・製蓋機械を製造販売するStolle Machinery Company, LLCにおいて、この需要に対応する取り組みを進めております。

脱炭素社会へ向けて、自動車の電動化の流れが加速しており、東洋鋼鈑株式会社においては、EV・ハイブリッド車等の車載用二次電池向け電池材の新しい製造ラインが本年4月から稼働しております。



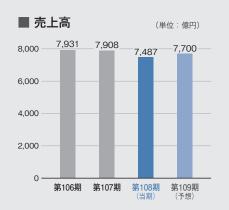
このほか、2017年よりトルコで冷延鋼板および表面処理鋼板の製造販売を開始したTOSYALI TOYO CELIK ANONIM SIRKETIは、第五次中期経営計画の最終年度である2020年に黒字化しました。

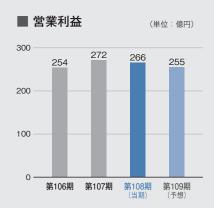
経営資源を投入した事業が着実に軌道に乗り始めたと感じております。

『OPEN UP! PROJECT』のスタートアップ投資案件の第1弾であるシンガポールにおいてエビ・甲殻類の細胞培養開発に取り組むShiok Meats社への出資に続き、投資案件の第2弾として、本年3月にITを活用したヘルスケア事業を展開している株式会社おいしい健康殿と資本業務提携契約を締結しました。包装容器のIoP(Internet of Package)化を通じて、新しい食と健康の実現といった社会課題の解決を目指していきます。

新型コロナウイルス感染拡大により、当社グループの事業はその影響を大きく受けましたが、第五次中期経営計画の期間において実施した諸施策に成果が表れ始めてきており、本年5月に公表した新中期経営計画の成長ドライバーに繋がっていくと考えております。

## 決算・財務ハイライト(連結)







## Q

#### 長期経営ビジョンおよび中期経営計画に ついてお聞かせください

現在、当社グループを取り巻く事業環境は想定を超えて変化し、解決すべきさまざまな社会課題が顕在化しております。また、新型コロナウイルス感染症の影響で、人びとの生活様式も大きく変容しております。このような環境下において、当社グループは、本年5月に2050年を見据えた「長期経営ビジョン2050『未来をつつむ』」を策定しました。当社グループの目指す姿・ありたい姿を「世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつつむ『くらしのプラットフォーム』」と位置づけ、「多様性が受け入れられ、一人ひとりがより自分らしく生活できる社会の実現」と「地球環境に負荷を与えずに、人びとの幸せなくらしがずっと未来へ受け継がれる社会の実現」を目指します。この長期経営ビジョンは、経営層のみならず、グループの将来を担う若い従業員やグループ各社と一緒に将来を考えて作り上げました。

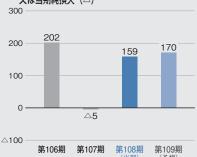
この長期経営ビジョンの実現に向けて、2030年に達成を目指す定量的・定性的な経営目標として「中長期経営目標2030」を設定しました。定量的な目標として、連結売



上高を1兆円・連結営業利益を800億円とし、定性的な目標としては、当社グループの環境目標である「Eco Action Plan 2030の主要目標の達成」、「持続可能なバリューチェーンの構築」、「多様な人材が成長し活躍できる事業環境の実現」を掲げました。

この目標を達成するためのアクションプランとして、本年度から5ヶ年の「中期経営計画2025」を策定しました。本中期経営計画では、「くらしのプラットフォーム」へ向けた持続的な成長を基本方針とし、

## 親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:億円) 又は当期純損失(△)

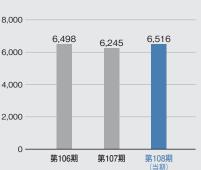


### ■ 1株当たり当期純利益 又は当期純損失(△)



(単位:円)

## ■ 純資産



(単位:億円)

- ①既存事業領域の持続的成長
- ②新たな成長領域の探索・事業化・収益化
- ③成長を支える経営基盤の強化
- の3つの主要課題に取り組みます。

持続的成長のためのロードマップとしては、包装容器領域を基盤として、エンジニアリング・充填・物流領域におけるバリューチェーンの拡大と鋼板関連事業における電池向け部材等や機能材料関連事業における光学用向け部材等での成長を図るとともに、新規事業領域においては社会課題解決の新しい仕組みを創出し、持続的な成長を目指してまいります。



## 最後に株主の皆様へメッセージを お願いします

新型コロナウイルス感染症の収束はまだ見えず、世の中は先行き不透明な状況にあります。このような状況において、当社グループは、長期経営ビジョンを策定し、その実現に向け、中期経営目標を設定し、5ヶ年の「中期経営計画2025」を策定しました。すべてのステークホルダーの皆様の期待に応えられるよう、私たちが保有する製品・技術・サービスを最大限に活用し、本計画の諸施策を着実に遂行することで当社グループの企業価値の最大化を図ってまいります。



配当につきましては、第五次中期経営計画では安定的かつ継続的におこなうことを基本とし、1株当たりの年間配当額を14円以上としておりましたが、2021年度からスタートさせた「中期経営計画2025」で掲げた総還元性向80%、連結配当性向50%以上を目安とし、また1株当たりの年間配当額は46円を下限として段階的に引き上げるとした新たな株主還元方針を踏まえ、今回は1株当たりの期末配当金額を36円とし、年間の配当金は前期より29円増配となる43円とさせていただきました。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援 ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

#### 製品紹介

#### ■ 大容量パウチ「G-BOX」(東洋製罐株式会社)

自立性のあるコンパクトな箱型の大容量パウチです。従来の製品では、内容液の水圧によりパウチ 胴部が水風船のように膨れてしまい、形状が保てない課題がありましたが、センターガセット構造 (中央にしきりを用いてパウチ同士をつなぎ、互いに膨れようとする力を利用) により、胴部の膨れ を抑制しました。スタンディングパウチと異なり、印刷面のシワが少ないためデザインがしっかり 見えます。また、ボトルと比較してプラスチックの使用量を削減でき、環境にもやさしい容器です。





## 連結財務諸表

#### 連結貸借対照表の概要

(単位:億円)



#### 

流動負債

2.122

固定負債

流動資産

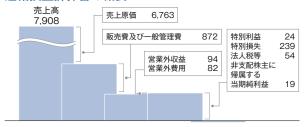
4,760

負債合計

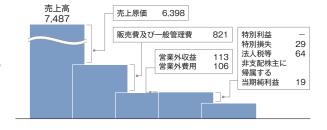
3.844

当連結会計年度(2021.3.31 現在)

#### 連結損益計算書の概要



(単位:億円)



売上総利益 営業利益 経常利益 親会社株主に帰属する 1,145 272 284 当期純損失 △5

前連結会計年度(2019.4.1から2020.3.31まで)

売上総利益 営業利益 経常利益 親会社株主に帰属する 1,088 266 273 当期純利益 159

当連結会計年度(2020.4.1から2021.3.31まで)

#### 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:億円)



財務活動による キャッシュ・フロー 現金同等物に係る △163 換算差額 △16

現金及び 現金同等物の 期末残高 1,112

当連結会計年度(2020.4.1から2021.3.31まで)

より詳しい財務情報は当社HPをご覧ください https://www.tskg-hd.com/ir/highlight/



## 事業別の概況

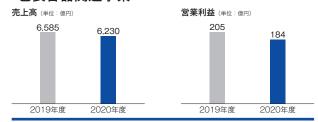
#### セグメント別売上高構成比

売上高 7.487億円 

 包装容器関連事業
 鋼板関連事業
 機能材料関連事業
 不動産関連事業
 その他

 83.2%
 7.3%
 5.4%
 1.0%
 3.1%

## 包装容器関連事業



売上高は6,230億4百万円(前期比5.4%減)となり、営業利益は 184億11百万円(前期比10.2%減)となりました。

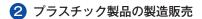
### 1 金属製品の製造販売

金属製品の売上高は、新型コロナウイルス感染 症拡大の影響などにより、前期を大幅に下回りま した。

国内においては、巣ごもり需要が増加したことにより、ビール類・チューハイ向けのアルコール飲料用空缶が伸長しましたが、外出自粛などの影響により、清涼飲料向けのキャップや中国向けのビール用キャップなどが減少しました。

海外においては、タイにおける外出自粛の影響 でエナジードリンク向けの清涼飲料用空缶が減少

したほか、タイ政府によるアルコール飲料の販売禁止措置が実施された ことにより、ビール向けのアルコール飲料用空缶が低調に推移しました。



プラスチック製品の売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、前期を大幅に下回りました。

巣ごもり需要が増加したことによりカレーやパスタソース向けのパウチなどが増加したほか、衛生面に対する意識の高まりから消毒液向けのボトルが伸長しましたが、外出自粛やテレワーク推進



の影響により、お茶類向けの飲料用ペットボトル やコーヒーショップ向けの飲料コップが大きく減 少しました。



#### 3 紙製品の製造販売

海洋プラスチックごみ問題に端を発した、昨 今のプラスチック容器から他素材の容器へシフトする流れを受け、コンビニエンスストア向けの 弁当容器などで新規受注がありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大にともなうイベント・レ



ジャーなどの自粛やテレワーク推進の影響により、自動販売機向けなどの飲料コップが減少したほか、清涼飲料向けなどの段ボール製品が低調に推移し、売上高は前期を大幅に下回りました。

#### 4 ガラス製品の製造販売

新型コロナウイルス感染症拡大にともない、飲食店やホテルにおいて来客数が減少したことなどにより、食器などのハウスウエア製品が減少したほか、テレワーク推進などの影響により、清涼飲料向



けなどのびん製品が低調に推移し、売上高は前期を大幅に下回りました。

## 5 エアゾール製品・一般充填品の受託製造販売

新型コロナウイルス感染症拡大にともなう外出 自粛の影響により、制汗消臭剤・ヘアスプレーのエアゾール製品が減少しましたが、衛生面に対する 意識の高まりから消毒液・ハンドソープの一般充 填品が増加し、売上高は前期を上回りました。



### 6 包装容器関連機械設備の製造販売

海外の製缶・製蓋機械の販売が増加しましたが、 国内の飲料充填設備の販売が減少したことに加 え、為替の影響もあり、売上高は前期を下回りまし た。



#### 

売上高は545億99百万円(前期比13.2%減)となり、営業損失は3億71百万円(前期は2億85百万円の営業利益)となりました。

電気・電子部品向けでは、車載用二次電池向けなどの電池材が減少し、売上高は前期を大幅に下回りました。

自動車・産業機械部品向けでは、ガスケット材・駆動系部品材・ 燃料パイプ材が減少し、売上高は前期を大幅に下回りました。

建築・家電向けでは、バスルーム向け内装材・冷蔵庫向け扉材が 減少し、売上高は前期を大幅に下回りました。



#### 機能材料関連事業



売上高は403億73百万円(前期比9.7%増)となり、営業利益は30億51百万円(前期比100.5%増)となりました。

磁気ディスク用アルミ基板では、サーバー向けのハードディスク用途が増加したことなどにより、売上高は前期を大幅に上回りました。

光学用機能フィルムでは、フラットパネルディスプレイの市況悪 化の影響を受け、前期を下回りました。

その他、ほうろう製品向けの釉薬が増加しましたが、顔料などが 減少しました。



### 不動産関連事業



オフィスビルおよび商業施設等の賃貸につきましては、売上高は78億1百万円(前期比2.7%減)となり、営業利益は52億37百万円(前期比3.9%増)となりました。



#### その他



自動車用プレス金型・機械器具・硬質合金および農業用資材製品などの製造販売、石油製品などの販売および損害保険代理業などにつきましては、売上高は229億44百万円(前期比6.3%減)となり、営業利益は14億38百万円(前期比17.3%減)となりました。





## 長期経営ビジョン2050「未来をつつむ」・中長期経営目標2030について

当社グループは、想定を超えた環境の変化や解決すべきさまざまな社会課題が顕在化するなか、社会や地球環境について長期的な視点で考え、すべてのステークホルダーの皆様に提供する価値の最大化を図るべく、2050年を見据えた「長期経営ビジョン2050『未来をつつむ』」を策定いたしました。



#### 当社グループの目指す姿・ありたい姿

#### 世界中のあらゆる人びとを安心・安全・豊かさでつつむ「くらしのプラットフォーム」

■ 当社グループが実現したいこと

#### 多様性への対応

もっと、ひとりひとりのそはに。 ―――― 多様性が受け入れられ、 とりがより白分らしく生活できる社会の実現

■ 当社グループが取り組む領域・果たすべき役割

#### 食と健康

人びとがよりよい食生活、 健康的な生活を送るための、 製品・システム・サービスの提供

#### 快適な生活

誰もが不自由を感じることなく、 安心して日常を過ごすための、 製品・システム・サービスの提供

## 持続可能な社会の実現

地球環境に負荷を与えずに、人びとの幸せなくらしが ずっと未来へ受け継がれる社会の実現

#### 環境・資源・エネルギー

持続可能な社会の実現のために、 地球環境への負荷をより低減した、 製品・システム・サービスの提供と バリューチェーンの構築

「長期経営ビジョン2050『未来をつつむ』」の実現に向けて、2030年に達成を目指す定量的・定性的な経営目標である「中長期経営目標2030」を設定いたしました。

経済価値	売上高 1兆円 営業利益 800億円
社会•環境 価値	1. Eco Action Plan 2030主要目標    脱炭素社会



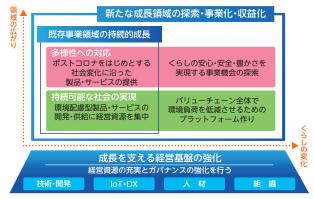
## 中期経営計画2025について

「中長期経営目標2030」を達成するためのアクションプランとして、5ヶ年(2021年度~2025年度)の「中期経営計画2025」を策定いたしました。

#### ●基本方針

同計画では、"「くらしのプラットフォーム」へ向けた持続的な成長"を基本方針とし、「長期経営ビジョン2050 『未来をつつむ』」で掲げた目指す社会の実現に向けて、次の3つの主要課題に取り組みます。

- ①既存事業領域の持続的成長を目指します。
- ②新たな成長領域の探索・事業化・収益化を進めます。
- ③成長を支える経営基盤を強化します。



#### ●経営数値目標

本中期経営計画の最終年度である2025年度には売上高8,500億円、営業利益500億円、EBITDA1,100億円、ROE5%を目指します。

【単位 億円】	前中期経営計画 実績			中期経営計画2025		中長期経営目標 2030
	2018年	2019年	2020年	2021年	2025年	2030年
売 上 高 ※( )は会計基準変更前	7,931	7,908	7,487	7,700 (7,900)	8,500 (8,700)	10,000
営業利益	254	272	266	255	500	800
EBITDA	706	742	737	775	1,100	
R O E	3.2%	▲0.1%	2.6%	2.7%	5.0%	

#### ●株主環元方針

本中期経営計画期間中は、総還元性向80%を目安に株主還元を行います。

#### ①配当金

- 連結配当性向50%以上を目安とします。
- 1株当たり46円を下限とし、段階的に引き上げます。

#### ②自己株式取得

• 自己株式取得は機動的に実施します。

#### 本計画の詳細は、以下のURLよりご覧ください。

URL: https://ssl4.eir-parts.net/doc/5901/ir\_material\_for\_fiscal\_ym/100526/00.pdf





### TOKYOPACK2021に出展しました

当社グループは2021年2月24日から2月26日まで東京ビッグサイトにて開催された「東京国際包装展 TOKYO PACK2021\*」に出展しました。既存の製品・技術の紹介だけにとどまらず、地球環境という大きな社会課題の解決に当社グループー丸となってのぞむべく「次は、地球をつつむ。」をテーマに掲げ、「低炭素社会」、「資源循環社会」、「自然共生社会」に向けた取り組みを展示しました。出展内容についての特設サイトを開設しておりますので、以下のURLよりご覧ください。

URL: https://tokyopack2021.tskg-hd.com



※包装資材・容器、包装機械を中心に調達から生産・物流・流通・販売・消費・ 廃棄・リサイクルに至るまでのあらゆる分野を網羅した世界有数の国際総合 包装展です。







会場の様子②

## ドローンに着脱可能な遠隔型スプレー装置「SABOT for Drone」の提供を開始しました



当社グループは、2019年度より始動している「OPEN UP! PROJECT」の一環としてドローン等に着脱可能なロボット用遠隔型スプレー缶噴射装置「SABOT for Drone」の提供を開始しました。「SABOT for Drone」は、ドローンに殺虫剤や薬剤・塗料等が入ったスプレー缶の着脱が可能で、遠隔操作により内容物を噴射することができます。同装置を活用し、蜂の巣駆除や塗料による対象物へのマーキング等、多分野での利用が期待されています。

URL: https://www.flying-aerosol.com/sabot





内容物を噴射している様子



ノズルは上下左右への可動が可能

## 当社グループの製品が各賞を受賞しました

• Compression Bottom Reform (CBR) 技術

## Cans of the Year Awards 2020

世界各国から金属容器に関する新技術や新製品が参加し、11の部門賞と最高賞である"Can of the Year"が選ばれます。(主催: The Can Maker Magazine, Sayers Publishing Group Ltd)

#### プロトタイプ部門

#### ◆金賞

< 受賞者: 東洋製罐グループホールディングス(株)、東洋製罐(株) 飲料缶の新たな生産成形の方式で、高い耐圧強度を維持しつつ、重量を軽量化した点が評

飲料缶の新たな生産成形の方式で、高い耐圧強度を維持しつつ、重量を軽量化した点が評価されました。同技術により材料の使用量削減が期待できることから、世界最軽量のアルミ缶の生産を目指していきます。



缶ボトムリフォーム成形技術"CBR"

## 日本パッケージングコンテスト2020

優れたパッケージとその技術を開発普及することを目的として開催される、包装分野で国内最大のコンテストです。 ジャパンスター賞、包装技術賞、包装部門賞の3部で構成されます。(主催:公益社団法人日本包装技術協会)

#### 包装部門賞

#### ◆食品包装部門

・ 熱風・蒸気オーブンに使用可能な紙絞りトレー<受賞者: 東罐興業㈱> 調理後に持っても熱くない持ち手を備え電子レンジやオーブンレンジだけでなく業務用のスチームコンベクションオーブンでの使用も可能にしました。冷凍状態での強度もあり、さまざまなシーンでの利用が期待できます。また、同等サイズのブラスチックトレーと比較してプラスチックの使用量を約80%、CO₂排出量を約60%削減しており環境に優しいトレーです。



#### ◆飲料包装部門

• Tokan withlid < 受賞者: 東罐興業㈱>

ストローなしでも直接飲むことができ、従来の製品よりも飲み心地を向上させた蓋を開発しました。また、従来の蓋・ストローの組み合わせと比較して、プラスチックの使用量を約20%削減しており、環境負荷低減も期待できます。





## 会社概要

# TOYO SE**I**KAN GROUP

## 株式の状況 (2021年3月31日現在)

#### ■ 会社の状況 (2021年3月31日現在)

号 東洋製罐グループホールディングス株式会社

(Toyo Seikan Group Holdings, Ltd.)

本店所在地 東京都品川区東五反田二丁目18番1号

立 1941年7月29日 設

(創立 1917年6月25日)

資 本 金 110億9.460万円

従業員数 436名

事業内容 グループ会社の経営管理等

事業所 本社、綜合研究所、シンガポール支店

### ホームページのご案内

当社ホームページではIR情報や決算情報をはじめとした情報開示 をおこなっております。



https://www.tskg-hd.com/



#### ■ 株式の状況

発行可能株式総数 450,000,000株 202,862,162株 発行済株式総数

単元株式数 100株 株主数 8.339名

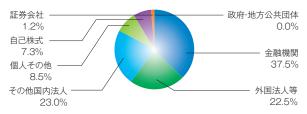
上場取引所 東京証券取引所市場第一部(証券コード 5901)

大株主(上位10名)

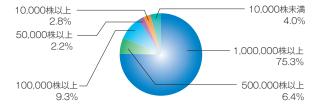
株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	26,950	14.3
学校法人東洋食品工業短期大学	16,192	8.6
公益財団法人東洋食品研究所	12,390	6.6
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	11,249	6.0
OASIS JAPAN STRATEGIC FUND LTD CLIENT ACCOUNT (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店)	7,631	4.1
富国生命保険相互会社	5,600	3.0
株式会社三井住友銀行	5,000	2.7
株式会社群馬銀行	4,219	2.2
三井住友信託銀行株式会社	4,200	2.2
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	3,914	2.1

(注) 1.上記のほか、当社が自己株式14.790千株を保有しております。 2.持株比率は、自己株式14.790千株を控除して計算しております。 3.日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社は、2020年7月27日付で、JTC ホールディングス株式会社および資産管理サービス信託銀行株式会社と合併し、 商号を「日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社」から「株式会社日本カ ストディ銀行」に変更しております。

#### ■ 所有者別分布状況



#### ■ 所有株式数別分布状況





## 東洋製罐グループネットワーク



<各社の主な事業内容> ● 包装容器 鋼板 ● 機能材料 ● 機械設備 物流 ● 不動産 ● その他

#### 国内グループ会社

- 東洋製罐株式会計
- 本州製罐株式会社
- 日本ナショナル製罐株式会社
- 琉球製罐株式会社
- 東洋製版株式会社
- 福岡パッキング株式会社
- ティーエムパック株式会社
- 株式会社ジャパンボトルドウォーター
- TOYO PACK KIYAMA株式会社
- 株式会社T&Tエナテクノ
- 東洋製罐グループエンジニアリング株式会社

- 東洋メビウス株式会社
- ●● 東洋鋼鈑株式会社
  - 東洋パックス株式会社
- 鋼鈑商事株式会社
- 鋼鈑工業株式会社
- 共同海運株式会社
- 下松運輸株式会社
- 株式会社富士テクニカ宮津
- 東洋パートナー株式会社

- 東罐興業株式会社
- 日本トーカンパッケージ株式会社 新三協物流株式会社
- 東罐高山株式会社
- 株式会社尚山堂
- サンナップ株式会社
- 株式会社タケウチハイパック
- 志田紙工株式会社
- 東罐ロジテック株式会社
- 千里運輸株式会社
- 東罐興産株式会社

- 日本クロージャー株式会社
- 東洋ガラス株式会社
- 東洋佐々木ガラス株式会社
- 東北硅砂株式会社
- 東硝株式会社
- イチノセトレーディング株式会社
- 東洋ガラス機械株式会社
- 東洋ガラス物流株式会社

- メビウスパッケージング株式会社
- 東洋エアゾール工業株式会社
- TOMATEC株式会社
- 株式会社石川インキ
- 東罐商事株式会社
- 東罐共栄株式会社

## 株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで			
定時株主総会	毎年6月			
基 準 日	定時株主総会 3月31日			
	期 末 配 当 3月31日			
	中 間 配 当 9月30日			
公 告 方 法	電子公告によりおこないます。 (ホームページURL: https://www.tskg-hd.com/public_notice/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載しておこないます。			
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社			
(郵 便 物 送 付 先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部			
(電話照会先)	0120-782-031			
(ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html			

#### 【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記の電話照会先までご連絡ください。

#### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

株主総会の決議結果につきましては、書面による決議通知の発送に代えて、当社ホームページに掲載させていただきますので、ご了承くださいますようお願い申しあげます。 (URL: https://www.tskg-hd.com/ir/stocks/meeting/)



### 東洋製罐グループホールディングス株式会社

〒141-8627 東京都品川区東五反田二丁目18番1号

TEL: 03-4514-2000

URL: https://www.tskg-hd.com/



